



ウィズコロナ!! コロナと共生していくの?

今回のコロナ禍は、簡単に過ぎ去ってくれるものではないようです。

常に感染に注意して生活をする「withコロナ」期に突入したと言われています。これからはしばらくの間はかつて経験したことのない「新しい日常」を生きなければならぬようです。

私たちの協議会活動について、前月号でお知らせしたとおり、当面の活動を中止しています。

しかし、年末に向けてメインの行事が続きます。

- 10月 八朔相撲大会
- 10月 三世代ふれあい体育祭
- 10月 文化祭(文化展 囲碁将棋大会
～11月 音楽発表会 芸能大会)
- 11月 利根川クリーン作戦
- 11月 自主防災訓練

これらの行事を開催していくためには、『イベントなどにおける感染リスク』をどのように回避して行くのかが大きな課題になります。今後、執行部でいろいろと検討を続けます。そして8月8日町会・自治会長が出席する理事会の議決を経て、開催可否を決めていくことにしました。【総務部】

知っていますか?

災害ボランティアセンターを

近年全国各地で豪雨や地震といった災害が発生しており、昨年9月の台風で、富勢地域でも被害があったことは、記憶に新しいのではないのでしょうか。

もしも、柏市で大規模な災害が発生した場合、柏市社会福祉協議会では「災害ボランティアセンター」(通称:災害ボラセン)を開設します。

災害ボラセンは、全国から集まるボランティアを被災された方々のもとへ、早急かつ円滑に派遣することを役割としています。被災の程度や状況に応じて、地域ごとにバランスを保った配置をしていけるよう、被災者とボランティアの仲立ちを行っていきます。

なお、ボランティアセンターでは、通常においても、色々なボランティア活動をしたい方と、ボランティアをしてほしい方を、おつなぎする活動をしています。詳しい内容は下記にお問い合わせ下さい。

柏市社会福祉協議会ボランティアセンター
電話:04-7165-0880

【富勢ちいき♡いきいきセンター 7128-9871】

市民の「安心」の医療機関へ…まず建替えてから 市立柏病院現地建替え対策委員会

前月号でも触れましたが、新型コロナウイルス感染症がいずれかの時点で収まったとしても、次の更に新たな「感染症」が、我が国を含めた世界のどこかで再び、みたびと発生して来る可能性が予測されています。地球規模での温暖化がその背景にあるとすれば、これは当然とも言える「予測」です。

病院の建替えに関して秋山市長は、この6月議会で、19年度においても病床利用率が条件数値の80%を超えられなかったがゆえに、建替えに向けての判断を控え、今後とも経営改善(利用率向上)を図りつつ判断していくとのことでした。

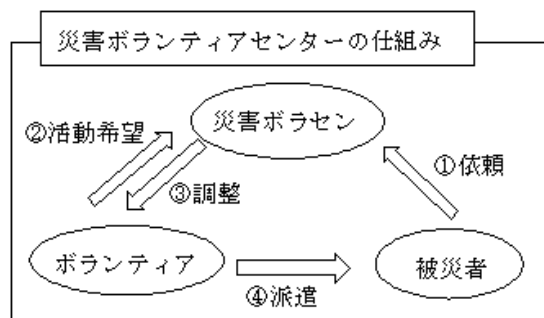
一方、広報「かしわ」(7/15号)の「市長室だより」では、「コロナ対策は分からないことが多いですが、関係機関の献身的な協力を得ながら、引き続き安心の医療体制づくりに努めてまいります。」との意思表明をしています。

感染症と言われる厄介な病気は、医療を提供する側からすれば、手間がかかる割には、経営上の採算が取りがたい分野です。従って、これを担う医療機関は「民間」より「公立」が中心にならざるを得ません。市立柏病院は長年にわたって、文字通り「公立」病院として柏市内のみならず近隣地域住民の命と健康を護り、増進もさせて来ました。この役割がある限り、市立柏病院は建物が老朽化したとの理由だけでなく、早期に建替えを果たした上で、今後とも近隣地域を含めた住民の、その時代や状況に見合ったニーズに応え、「安心」できる医療機関として、存在し続けて行かねばなりません。【総務部取材】

富勢小・東小・西小 富勢中

夏休み期間 8月8日から23日まで
暑さに負けず 勉強の遅れを取り戻して!!

災害ボランティア受付



地域包括支援センターにお任せ下さい！

地域包括支援センターは、高齢者の皆様が、住み慣れた地域で安心して、いきいきと暮らしていけるように、保健・医療・福祉の専門職が、関係各所と連携しています。窓口や電話、訪問での相談も行っていきます。まずは、お気軽にお電話ください。

電話：04-7130-7800

開設日：月～土 8時30分～17時15分

場所：介護老人保健施設はみんぐ1階



地域の資源情報として作成した「富勢地域まるごと活用マップ」を北柏地域包括支援センターで配布しています。



ラインで”友だち追加”始めてます

介護予防講座や防犯情報などの情報が届くよ。QRコードを読み取り追加してね (*'ω'*)



【寄稿 北柏地域包括支援センター】

「デマ」や「噂話」に動揺しないように!!

「デマ」には、オオカミ少年型で、人を怖がらせる目的や目立ちたりやが流します。さらに、外国人や特定の人を、おとしめるために流すものもあります。

根も葉もない「デマ」や「噂話」の例

- ・マスクやトイレットペーパーが無くなる。
- ・〇〇会社で、××病院でコロナが発生した など

情報源をしっかりと突き止め、イタズラに踊らせないようにしましょう。

心配などときには、「消費生活センター」に相談を。

柏市消費生活センター 7164-4100

消費者ホットライン 局番なし 188

【寄稿 消費生活コーディネーター富勢地区担当】

遊戯室だより

電話 7135-3960

★夏期青少年ボランティア体験者 募集

中学生～18歳を対象に、布施遊戯室において、乳幼児とのふれあいや、夏休みの行事の手伝いなど、ボランティア体験したい皆さんを募集しています。

8月1日(土)～30日(月) 13:30～16:30

※17日除く(休室日につき)

申込受付中です、電話で。

ボランティアは1日 2～3 時間程度で、日時を調整します。ボランティア体験、初めてでも大歓迎です。

☆0才のじかん

8月5日(水)、26日(水) 13:30～15:00

8月12日、19日はお休みです。

対象：0歳児と保護者 直接どうぞ

内容：0歳児と保護者を対象にした、親と子の交流や情報交換の場です。

☆なかよし広場

8月11日(火)、25日(火) 10:00～11:45

対象：乳幼児と保護者 直接どうぞ

内容：乳幼児と保護者を対象にした、親と子の交流や情報交換の場です。

★枝絵(えだえ)アート

8月13日(木) 9:30～11:30

対象：小学生以上

内容：木の小枝や木くずの粉を使って、自由に作品を作ります。

参加費:無料

申込：受付中 13:30～ 電話で(先着10人)

★夏休みクラフト教室「昆虫クラフト」

8月14日(金) 9:30～11:30

対象：小学生以上(3年生以下は保護者同伴)

内容：色々な木の枝を自由に組み合わせて、昆虫を作っていきます。

参加費:250円

申込：受付中 14:00～ 電話で(先着10人)

布施分館では、毎月の新着案内は、背表紙のコピーを柱に貼り、図書は入口左の書棚に展示しています。

いずれの分館でも、新着図書が毎月届きます。定期的に訪問し、新着図書を手に取ってみて下さい。

新着図書 書棚



図書館だより

布施分館 7132-3193

根戸分館 7131-6053

布施・根戸分館をはじめ、18の市立図書館本館・分館では、コロナ対策をして、皆さまのご利用をお待ちしています。



(写真は布施分館の様子)